
無垢にもどる

コーキ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

無垢にもどる

【Nコード】

N5528B

【作者名】

コーキ

【あらすじ】

いまはもう大昔（笑）の個人的な思い出を少々悲惨なストーリーを混ぜ込んで頭の中で鳴っていたメロデーとリズムに乗せて即興で唄ってみました。

（前書き）

普段から荒んだ音と荒んだコトばかりを駆使していますので、ごくたまにこういった可愛らしいコトバたちを扱ってみたくなるのです。

セーラーのリボンが揺れる

ふい

と

風に

無口なのは
がまんするのは

それは

おまえのことだから
不思議じゃないさ
いつものこと

メタルフレームに指がのびて
つい

と

静かに

まばたきひとつ
コトバにおちる

それは

おまえのことだから
不思議はないさ
いつものこと

どこか おくのほう
ずっと おくのほう
俺のずるさ
わかつていたのにな

はなやかな声につられて ひきずられて まとわりつかれて うか
れて
しずかな強さに頼りながら それを
それを
置き去りにして

あの部屋の隅
コトバを追う
おまえの視線と
ページをめくる 指のかすかな震えと その音に

どっか おくのほう
ずっと おくのほう
俺の汚さ
わかつていたのにな

なんだか ふたりきり あるいた かえりみち

いちどだけ ふたりきり すごした としょかん

いつもとおなじ
ただコトバに目を落として
でも

俺にはわかってた 幸せな波がおまえから
おまえから

なんどかの ふたりきり
次の日の通学路で ちいさな
おはよう

風にそよぐおまえの髪は いつもより
はなやかに おどり かおっていたな

コトバにしないやさしさと
うつむき続けるその つよさに
きつと

わかっていたのさ
ずっと おくのほう

たりない勇気を ふりしぼる
いまさら遅い だけど ふりしぼる
くだらない 壁をよじ登る
きつともうなにもない だけど よじ登る
あるこうな もういちど ふたりきりで
あるこうな

こんなふうになるまえになぜ俺は？

白いベッドに体を起こして コトバに目を落とす おまえの
白い指にふれてみる
俺を見て
またまぶたをふせる

がまんをすてて
白く うつろう

おまえの髪は

今日も はなやかにおどり かおっているよ

セーラーのリボンは揺れないが

あの日とおなじおまえにはもう あえないが

それでもいいんだ

俺はここに

おまえの想いは やっと ここにある

（後書き）

若干の真実もありつつ、フィクションです（笑）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5528b/>

無垢にもどる

2010年10月21日23時12分発行